

日本の野鳥シリーズ

拾巻 ン?

生産部 佐藤 弘

世界のどの地域でも鳥の名は特に目立つ色や形、それにしぐさや習性等を基に付けられるものが多いし、カッコウの様に鳴き声そのまま名前になる鳥もいる。

ジュウイチはジュウイチとチーを尻上がりに鳴く、カッコウ・ツツドリ・ホトトギスの仲間である。知らずに鳴き声を聞いた方はその音色から、遠くで妙なホイッスルを吹き鳴らす人がいると、聞き流しておられたかも知れない。カッコウが平場に多いのに対し本種は少し標高が高い所において、托卵相手がいる場所をそれぞれうまく棲み分けている。

この連中はご存知の悪行の限りを尽くす。彼らをお白洲に引き出して罪状を並べ立てるとしよう。巣を作る手を抜いて、小形のタカに似た縞模様と外形で脅して仮親が逃げた隙に産卵し、抱卵も育雛もせずに遊び呆け、雛が巣立つとはいさようなら。

目も開いていない雛は、仮親の卵や雛を全部巣外へ放り出して巣を乗っ取るわ、あげく仮親が運ぶ餌を独占するわ.....。

殺された雛の恨みを思えば、市中曳き廻しの上獄門に処すところ、うんと負けて、日の本の国所払いの裁きが妥当なところか。

捕食なら弱肉強食の自然の掟と容認するとして、彼らの生態が並外れて残酷だからか、それをテーマに選んで研究する鳥屋は身近には居ない。仮親の卵や雛が巣外へ放り出されるところを、誰もが正視できないだろうと思う。彼らの生態が何故ここに至ったのか、納得できる説に未だ出会っていない。

でもやっぱり桜を見ながら食べたたこ焼きとおだんご、おいしかったなあ。

四月の初めに新潟県上越市にある「高田公園の桜」を見に行ってきました。ここは城址公園で、日本三大夜桜の一つです。(今回行ったのは昼間でしたが) まだ早いかなあと思っていたのですが、丁度見ごろでもきれいでした。あいにく天気は朝から小雨が降り、花冷えのする日で足を元を気にしながらの見物でしたが、懸命に咲く花に心を洗われる思いでした。お天気が良ければ桜の木の下でゆっくりと花見酒とお弁当を楽しむ人たちがたくさんいるこの高田公園は、桜の時期が終わると今度はお堀に浮かぶ蓮の花が楽しめる憩いの場所です。(美術館などもあります) 景気が上向き加減と言われ、確かにそうなのかな、と思えますが、こういうときが一番企業の淘汰がされやすいときでもあると聞いています。生き残りをかけて日々創意工夫を凝らし、頭を悩ませ続けている中であって、ほんの一時でも自然を愛で、自分の気持ちを解放することが、とても大切だと思えた一日でした。



お客様各位
元気通信

海老酒

車海老に軽く塩を振り強火で焼く、そこに熱燗を注ぎ三分経ってから頂きます。海老特有の甘味と柔らかい味がとてもおいしいお酒です。
チヨット贅沢に一杯いかがですか

発行が遅れてごめんなさい！

こんにちは。通信が遅れてごめんなさい。「とうとう止めたか」と思われたかもしれませんが、いえいえ、可能な限り続けさせていたきたいと思えますので宜しくお願い致します。



これってどうなの？

イラク人質事件で連日のようにテレビ・紙面のトップになつています。彼らは大変な危険地帯であることを承知の上で出向いたわけですよ。自分の使命を感じて。

それはそれで行動に移す勇氣に敬意を表す面はあります。しかし他の面から見れば、自国に対して大変な迷惑をかけている、ともいえないでしょうか？

自分の愛する者が他国で捕らわれの身になり、命の危険にさらされているなんて考えただけでも辛いです。一日も早く無事に帰国して欲しいと思う。でも、そのために自衛隊の即時撤退を要求するのはいかがなものか。(もともとから派遣反対の方もおられるようですが)そしてマスコミ(特にNHK)の報道の偏りには驚かされます。

これについては賛否両論、様々でしょう。でも私たちは世界の中における日本の位置づけをよく考え、よく視ることが大切ではないでしょうか。アメリカのやり方も100%正しいとは言えないでしょうし、日本の判断も完璧とは言えないでしょう。けれどその中でとにかく「ベストを尽くす」姿勢が大切であり、またそれをしっかりと、冷静に見届ける国民の目が重要なのだ、と感じています。(そう言っている私も偏った見方をしていると言われるかな?)

お勧めメルマガサイト

ランチェスター戦略「小が大に勝つ」

*発行人 : ランチェスター戦略コンサルタント
福永雅文

*関連HP : ビジネス戦士応援サイト
戦国マーケティング

<http://www.sengoku.biz>

e-mail: info@sengoku.biz

*メルマガの登録

<http://www.sengoku.biz/mag.html>

すでに登録をされている方もおられるでしょうが
なかなか面白いですよ。

「サーマルタンク」は弊社(新洋技研工業)の商標です・・・

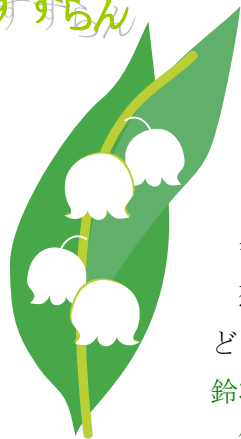
弊社製品以外の冷却タンクのことをサーマルタンクと呼ばれているのを耳にしたり、インターネットでの検索で目にすることがありますが、実はサーマルタンクという名称は弊社の商標なのです。(ご存知でした??) こういう事象を見るにつけ、随分と名前が広まったのだなあ~と嬉しく思える面もあります。しかし他社が「当社でもサーマルタンクを造っている」との言い方をしていることがあるという話も聞き、これはちょっとお客様方に誤解を生じさせかねないと判断し紙面を通じ、お知らせさせていただきました。(商標登録: 3271543・3271544)

名前はやっぱり大切ですよ・・・



フラワーセラピー 白い花は、興奮を静め冴えた判断力と
すずらん バランス感覚を保つ効果があるそうです。

すずらん



5月1日すずらんの妖精が草の露を受けて飲むのに使ったと言われる。

愛らしいすずらんの花

この花をこの日に誰かから贈られると幸福になれるという言い伝えがあります。恋人や友達にそれとなく根回ししてみてもどうでしょう?

鈴状の花姿とやさしい香りがイライラを解消し、心を穏やかにしてくれます。